

びかむPROFILE

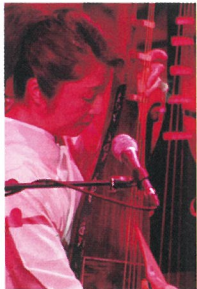
「びかむ」は、日本に古くから伝わる楽器の持つ本来の味や音色を大切に、現代から未来へとつながる音世界を作り出すユニットとして活動する演奏集団です。「びかむ」のステージは、坂田美子の透明感のある美しい地声とともに、メンバー各自の演奏の確かさと自由な表現力によって生み出される音と音のつぶが散りばめられた音楽空間。日本の音楽・ことば・ところが組み合わせられ、4人の個性がさらに編みこまれて三次元にかたちづくられています。日本の伝統楽器を操り、ポップス・ジャズ・ラップ、そして雅楽の要素などを織り交せて、懐かしくも耳に新しい音楽を自在に生み出します。



コンサート・ライブ活動の一部紹介

- 2016年 ボスニア・ヘルツェゴビナコンサートツアー
- 2010年 文化庁「子どものための優れた舞台芸術体験事業」九州3県7小中学校で公演
- 2009年 文化庁「本物の舞台芸術体験事業」でコンサートツアー
- 2005年 フランス・シャイヨールフェスティバル参加
- 2003年 メキシコ大統領歓迎午餐会 首相官邸 琵琶&箏&尺八
- 2003年 国際交流基金主催事業 邦楽・極東ロシア公演
- 2002年 国際交流基金事業 邦楽・中国公演

坂田 美子 SAKATA YOSHIKO 薩摩琵琶・歌・作詞・作曲



神津善行によるグループ「六華仙」山本寛齋スーパーイベント清水寺音舞台のほかモントレーJazz Fes.に参加するなど、国内外を問わず多様なジャンルで活動する。NHK『芸能花舞台』への出演、同局『新日本紀行ふたたび』のテーマソング(富田勲作曲)の作詞やヴォーカル、映画『武士の一分』のレコーディングに参加する。2003年第40回日本琵琶楽コンクール第一位。文部科学大臣賞受賞。桐朋短期大学琵琶科非常勤講師。

稲葉 美和 INABA MIWA 箏・コーラス・作詞・作曲



4歳より生田流箏曲を学ぶ。生田流箏曲・地唄三絃を矢崎明子に、17絃箏を菊地梯子に師事。作・編曲・即興理論、Jazz理論を学び、ソロ活動も行う。2002年「日中国交正常化30周年記念・中国公演」、翌年「邦楽デモンストレーション・ピカム・ロシア極東公演」に参加。NHKスペシャル「大地の子を育てて」を始めとするTV、ラジオ番組等の音楽制作や、出演。2012年宮城道雄記念コンクール作曲部門第一位入賞。

坂田梁山 SAKATA RYOZAN 尺八・笛・コーラス



神戸大学在学中より岸原周山・川村泰山に師事。都山流尺八師範試験首席登第。第13回都山流本曲コンクール金賞・文部大臣賞受賞。邦楽バンド「びかむ」を結成し活動をする傍ら、劇団四季、片岡鶴太郎、小椋佳などのミュージカルやアルバムに参加。2009年には、チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院に招聘される。現在、都山流尺八大師範として広く活動を行う。桐朋学園芸術短期大学尺八科非常勤講師。

木村 たかのぶ KIMURA TAKANOBU パーカッション・唄・語り・コーラス



81年大滝ゆう子、NOVA等のコンサート、レコーディングにドラマーとして参加。83年東京キッドブラザース「SHIRO」の全米ツアーに参加。その後、同劇団の舞台音楽制作、研究生の指導にかかわる。96年より春日博文(元カルメンマキ&OZ)、寺岡信芳(アナーキー)らの「東京ビビッドクラブ」に参加。「びかむ」のうたものがたりの世界では、パーカッションでシーンをつくりながら、「かたり」で何人もの役柄を見事に演じている。